



蓄熱槽等を活用した

エネルギーマネジメント 推進事業

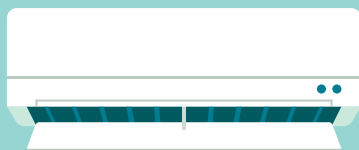
東京都は、電力の需給状況に応じたエネルギーマネジメントを推進しています。
都内事業所において、AIやIoT等のICT技術を用いてデジタル化する
エネルギーマネジメントシステム(EMS)の導入やエネルギー貯留設備の改修を支援します。

EMS導入

見える化



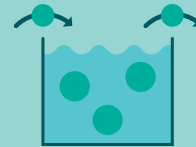
見える化+最適化



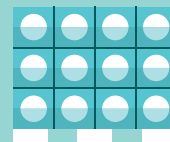
エネルギー 貯留設備の改修



蓄電池



蓄熱槽



EMS

とは

空調や照明、製造機器等のエネルギー使用量の見える化や
エネルギー使用を最適化(遠隔制御・自動制御)するシステムです。

助成内容

①エネルギーマネジメントの推進(見える化)

助成対象経費	助成率	助成上限額
ソフトウェア・ハードウェアの構築費等	中小規模事業所 2/3	1,000万円/事業所
ソフトウェア・ハードウェアの運用に係る初期設定費等	大規模事業所 1/2	
蓄電池・蓄熱槽の改修費		

②高度なエネルギーマネジメントの促進(見える化+最適化)

助成対象経費	助成率	助成上限額
ソフトウェア・ハードウェアの構築費等	中小規模事業所 2/3	5,000万円/事業所
ソフトウェア・ハードウェアの運用に係る初期設定費等	大規模事業所 1/2	
蓄電池・蓄熱槽の改修費		

事業所区分

中小規模事業所

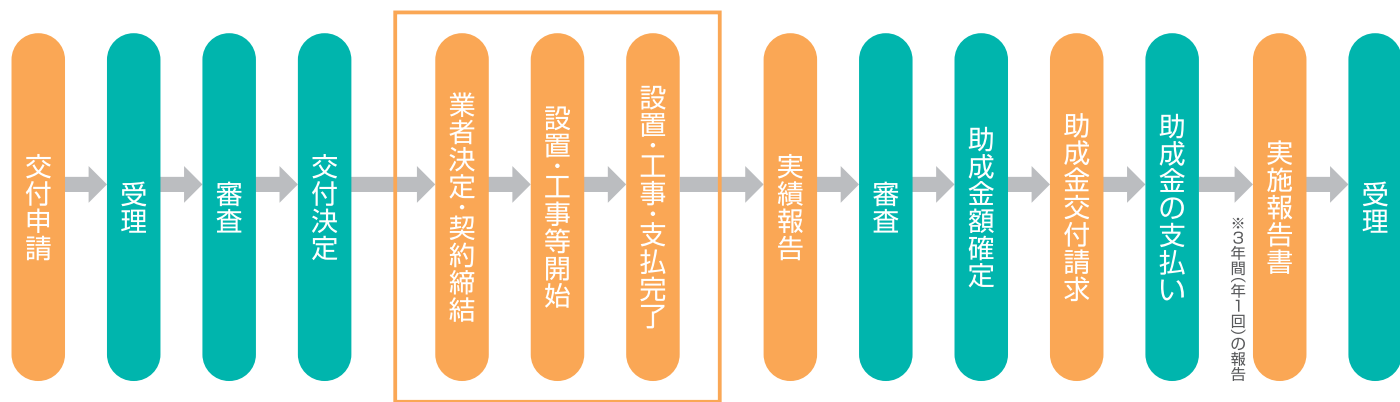
大規模事業所

前年度の原油換算エネルギー使用量が 1,500kℓ 未満の事業所

前年度の原油換算エネルギー使用量が 1,500kℓ 以上の事業所

助成要件	<ul style="list-style-type: none"> ● 都内の事業所にEMSを導入すること ● エネルギーマネジメント(EM)計画を策定し、当該計画に基づきデマンドレスポンス(DR)を実施すること ● EMSを導入する事業所の社員等の関係者に対して、DRに関する教育等の普及啓発を実施すること ● DRの取組及び普及啓発は交付後3年間実施し報告をすること など
助成対象事業者	都内に事業所を所有又は使用する事業者等
助成金の額	上限額 ①エネルギーマネジメントの推進(見える化)1,000万円/事業所 ②高度なエネルギーマネジメントの促進(見える化+最適化)5,000万円/事業所
	助成率 中小規模事業所 2/3 大規模事業所 1/2
助成対象経費	<ul style="list-style-type: none"> ● ソフトウェア・ハードウェアの構築費等 ● ソフトウェア・ハードウェアの運用に係る初期設定費等 ● 蓄電池・蓄熱槽の改修費 <small>※ランニングコストは助成対象外</small>
申請受付期間	令和6年4月24日(水)から令和7年3月31日(月)17:00 <small>※予算額に達し次第、申請受付を終了する可能性があります。</small>
事業期間	令和6年度から令和9年度まで(助成金の申請は令和8年度まで)
予算額	5.9億円

助成金申請の流れ



※交付決定前の契約締結・着工はできません。

注意事項

- 申請書類に不備がある場合は受理できないため、ご注意ください。
- 交付決定後に助成事業の計画や情報に変更がある場合は、速やかに申請書等をご提出ください。
- 詳細はHPより、交付要綱・手引き等をご確認ください。

詳しくは、クール・ネット東京のホームページをご覧ください。

URL: <https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/ems>

お問い合わせ・申請手続き



公益財団法人 東京都環境公社
 東京都地球温暖化防止活動推進センター (クール・ネット東京) 都市エネ促進チーム
 〒163-0817 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル
 TEL: 03-5990-5242 メールアドレス: cnt-ems@tokyokankyo.jp
 受付時間: 月曜日～金曜日(祝祭日・年末年始を除く。)9:00～17:00(12:00～13:00を除く。)

